



2010/04/07

TWS shibuya TWS hongo TWS aoyama creator in residence

レジデンス成果発表展覧会

TOKYO STORY

“We all die. Let’s talk about the real thing.”

“What’s the real thing?”

2010/4/7(水)-5/23(日) トーキョーワンダーサイト渋谷・本郷・青山 [3館開催]

出品アーティスト

TWS 渋谷

アバケ | Åbäke

ジュンホ・チョン | Joonho Jeon

ラクウェル・オーメラ | Raquel Ormella

ニコラ・ルリーヴル | Nicolas Lelièvre

ジョンハン・ヤオ | Chung-Han Yao

栗林隆 | Takashi Kuribayashi

TWS 本郷

コブラ | COBRA

佐々木加奈子 | Kanako Sasaki

松原壮志朗 | Soshiro Matsubara

志村信裕 | Nobuhiro Shimura

村上華子 | Hanako Murakami

寺澤伸彦 | Nobuhiko Terasawa

山本高之 | Takayuki Yamamoto

渡邊康太郎 | Kotaro Watanabe

- 会場・会期 トーキョーワンダーサイト渋谷◎2010年4月7日(水)～2010年5月23日(日)
 トーキョーワンダーサイト本郷◎2010年5月1日(土)～2010年5月23日(日)
 トーキョーワンダーサイト青山: クリエーター・イン・レジデンス◎2010年4月9日(金)～2010年5月2日(日)資料公開
- 開館時間 トーキョーワンダーサイト渋谷・本郷◎11:00～19:00(入場は閉館30分前まで)
 トーキョーワンダーサイト青山◎11:00～18:00(金・土・日曜日のみ)
- 休館日 月曜日(祝日の場合は翌火曜日)
- 入場料 無料
- 主催 公益財団法人東京都歴史文化財団 トーキョーワンダーサイト
- 協力 アジアリンク / ガートルード・コンテンポラリー・アート・スペース (オーストラリア)、イアスピス (スウェーデン)、
 シテ・デザール / サンキャトル / パリ市 (フランス) / アンガール (スペイン)、台北国際藝術村 (台湾)、
 SAMUSO: Space for Contemporary Art (韓国)、在日フランス大使館、SCAI THE BATHHOUSE





企画について

東京での出会い、そして東京から出発し紡がれた14の物語。

トーキョーワンダーサイト・クリエイター・イン・レジデンスで問いかけられた根源的な問い。

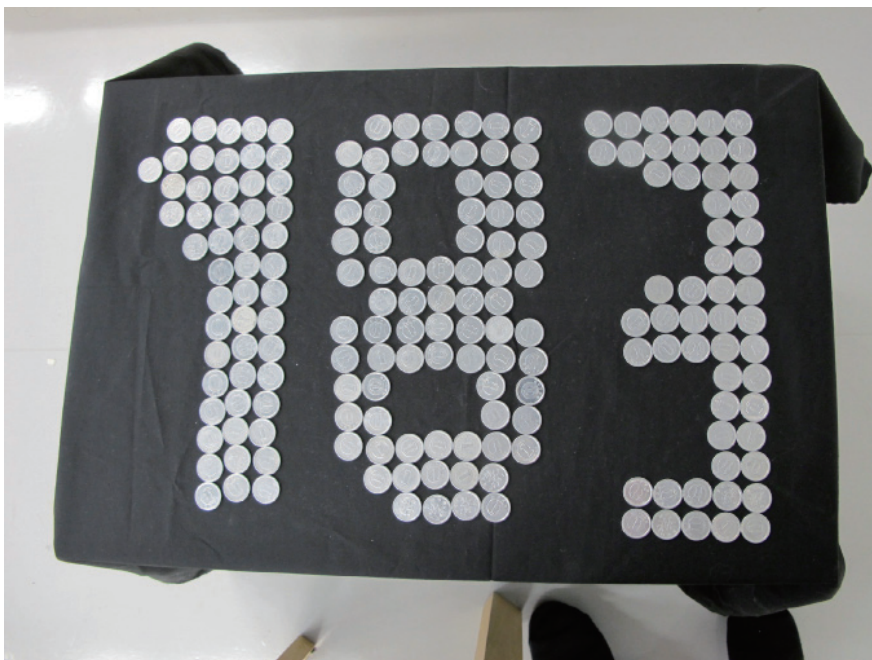
私たちはみな死にゆく存在。だから本当のことを話そうじゃないか。

ジュンホ・チョンは東京で文楽と出会い、韓国と日本の多くの共通性を見つけていった。樗で彫られたひとの骨は、私たちに目の前にある死を忘れさせまいとし、同時に宗教の不可能性を暴き、一つの大きな問いを投げかける。今このように生きることが難しい時代にこそ宗教は必要なのに、宗教に一体何ができるって言うんだい？そこには不可能性と希望が絡み合う切実な叫びが聞こえてくる。

しかし、そんな問いを軽々とひっくり返してしまうようなÅbake。そんなシリアスな質問にきっとこう問い直してくるだろう。「本当のことって何？」

2006年から始まったトーキョーワンダーサイト・クリエイター・イン・レジデンスには、4年間で400人もものクリエイターたちが滞在し、調査、制作を行ってきた。また、毎年様々なアーティスト達が日本を旅立ち、海外でのレジデンスを終え戻ってきた。ここには、そんな根源的なクリエイターたちの問いがある。

2009年から2010年にわたって繰り広げられたクリエイターたちの問いを受け止めてみたい。



〈10,000 Yen〉2010
1円玉×1万枚
作品スケッチ(参考写真)



TWS 渋谷 | アーティスト紹介



アバケ | Åbäke | 海外クリエイター招聘プログラム

アバケはロンドン在住の4名のグラフィック・デザイナーによる共同体である。彼らの作品の多くは、デザインの社会的側面や、コラボレーションがプロジェクトにもたらす強さ、また、全てのプロジェクトに通ずる文脈特異性に意識を置いたものとなっている。プロジェクトは映像、ダンス、読書、食や料理、教えること、などに頻繁に関わっている。アバケ全体の活動には、Kitsuné、Social Pasta、Trattoria & Dent De Leone、Publishing hut (house) などの12種のエイリアス（別名）がある。（イギリス出身のPatrick Lacey、スウェーデン出身のKajsa Ståhl、フランス出身のBenjamin ReichenとMaki Suzukiにより、2000年夏に結成。）

《I know John Lennon》2010、ビデオインスタレーション



ジュンホ・チョン | Joonho Jeon | 海外クリエイター招聘プログラム

1969年、韓国・釜山生まれ。釜山の東義大学校にてファイン・アートを学んだ後、大学教員、仏像の彫刻家となる。また、飲食料品業界での職歴も持つ。後に、ロンドンの切尔西・カレッジ・オブ・アート・アンド・デザインで学ぶ。2000年に初の展覧会を行って以来、韓国国内および欧米の複数の著名なギャラリーにて個展開催の他、グループ展に参加している。参加した主な国際展には、光州ビエンナーレ（2004）、シンガポール・ビエンナーレ（2006）、「笑い展」（森美術館、2007）、「Metamorphosis」（エスパス・ルイ・ヴィトン、パリ、2008）がある。最近の個展では、Galerie Thaddaeus Ropac（パリ、2008）、SCAI The Bathhouse（東京、2009）がある。

《The Creature of Induction》2010、ケヤキ、金箔（42×35.5×38cm）



ラクウェル・オーメラ | Raquel Ormella | 海外クリエイター招聘プログラム

1969年、シドニー生まれ。ビデオ、インスタレーション、ドローイング、専門誌やアーティスト本制作など様々な活動を行っている。彼女の作品は2008年シドニー・ビエンナーレ、2003年イスタンブール・ビエンナーレ、2002年サン・パウロ・ビエンナーレに出展された。2009年には、彼女の作品を総観する“*She went that way*”が、Artspace（シドニー、キュレーション Reuben Keehan）で開催された。最近の展示に、シドニー現代美術館での Glenn Barkley のキュレーションによる“*Making it new: Focus on Contemporary Australian Art*”がある。現在、オーストラリア国立大学（ANU）スクール・オブ・アートの博士課程に在籍中。Milani Gallery（ブリスベン）、Uplands Gallery（メルボルン）所属。

《Between Varied Tit and Black Kite》2010、ビデオインスタレーション



TWS 渋谷 | アーティスト紹介

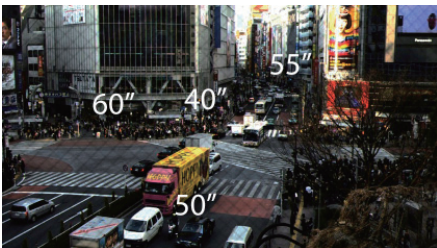


ニコラ・ルリーヴル | Nicolas Lelièvre | 二国間交流事業プログラム招聘・パリ

2001年建築家として卒業後すぐ、ビデオと写真は時間と空間の関係について考察する上で最もふさわしい特別な媒体であると考え、イメージ作品の制作に転向した。2003年から2008年にかけての、操り人形師ルノー・エルバンとのプロジェクト“The Centres Horizons”は、フランスの小さな町サン・ジャック・ド・ラ・ランドをはじめ、ベルリンやブエノスアイレス、モントリオール、リスボンといった大都市でも公開され、異なる都市地域を探索する機会となった。都市空間での表象と認識に関する彼の探求は、写真やビデオ、ライブ・パフォーマンスなどの様々な形をとっている。

ビデオ、アニメーション、合成そして3D模型などの異なるテクニックを使った写真やショート・フィルムを主に制作。また、演劇やダンス・パフォーマンスも手がけている。

《細い路地》2010、インスタレーション



ジョンハン・ヤオ | Chung-Han Yao | 二国間交流事業プログラム招聘・台北

2005年に台北の實踐大学インテリア・デザイン学部卒業、2008年に国立台北芸術大学美術学院大学院アート・アンド・テクノロジー学科を修了。ヤオの作品は、サウンド・アートに焦点をあてたものの他、ビデオ、インスタレーションとの複合作品などがある。2006年から2010年現在まで、友人達と共に台湾で“sound in Nan-Hai”、“Lacking Sound Festival”、“tranSonic”といったサウンドアート・イベントやフェスティバルを継続的に開催している。ヤオは台湾において精力的に活動を行っている新世代のサウンド・アーティストの一人である。

《205” SoundWalk in Shibuya》2010、ビデオインスタレーション



栗林隆 | Takashi Kuribayashi | 二国間交流事業プログラム派遣・ソウル

1968年、長崎県生まれ。1993年、武蔵野美術大学卒業後、ドイツ・カッセル総合大学フリーアート科入学。その後、ドイツ・デュッセルドルフ・クンストアカデミーに編入学し、マイスター・シューラー、アカデミーブリーフを取得。2003年ケルン市立美術館・アートテーク（ドイツ）にて個展開催、2006年シンガポール・ビエンナーレに出品。2008年にオープンした十和田市現代美術館には、インスタレーション作品が常設作品として展示されている。トーキョーワンダーサイトでは、「Out of Blue」(2003)、「アートの課題：What game shall we play today?」(2008)に参加している。

《YATAI TRIP》2009、インスタレーション



TWS 本郷 | アーティスト紹介



コブラ | COBRA | 二国間交流事業プログラム派遣・メルボルン

1981年生まれ

- 主な個展 2006 「tail to tail」BankART Studio NYK、横浜
- 主なグループ展 2008 「O-collection magical museum tour, The imaginary HOTEL magical」トーキョーワンダーサイト本郷、東京
- 2007 「WORM HOLE episode MIHOKANNO」magical, ARTROOM、東京
- 2006 「WORM HOLE episode 4」magical,ARTROOM、東京

〈THE COBRA〉2009、インスタレーション



佐々木加奈子 | Kanako Sasaki | 二国間交流事業プログラム派遣・パリ

1976年宮城県生まれ。2001年米国イサカ大学ジャーナリズム学科卒業、04年米国スクール・オヴ・ビジュアルアーツ大学院写真映像学科修了、06年に文化庁新進芸術家海外留学制度で英国ロイヤル・カレッジ・オヴ・アート大学院へ留学。国内外で展示会を開催、2009年度に資生堂アートエッグ入選で発表したオキナワアークをはじめ、近年の展覧会に、個展『ウキヨ』(Gardian Garden、東京)『風景ルルル』(静岡県立美術館)、『戦争と芸術』(京都造形大学ギャラリー・オーヴ)など。

〈Passage Project〉2010、写真



松原壮志朗 | Soshiro Matsubara | 二国間交流事業プログラム派遣・バルセロナ

1980 北海道生まれ

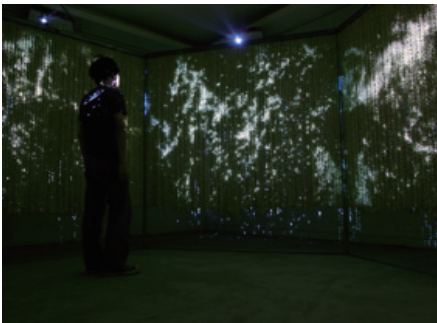
2005 多摩美術大学油画科卒業

- 個展 2008 「Missing Mass 3」space23°C、東京
- 2005 「Soshiro Matsubara」HIROMI YOSHII、東京
- 主なグループ展 2009 TEAM 15 MIHOKANNO 「Hello! MIHOKANNO」
トーキョーワンダーサイト渋谷、東京
- 2005 「Vrishaba through Mithuna」HIROMI YOSHII、東京

〈信頼〉2010、人形劇



TWS 本郷 | アーティスト紹介

**志村信裕 | Nobuhiro Shimura** | 二国間交流事業プログラム派遣・台北

1982年東京都生まれ。2007年武蔵野美術大学大学院映像コース修了。主な展示にAIMY2009志村信裕展「うかべ」(横浜美術館)、「黄金町バザール2009」、「赤坂アートフラワー08」など。主な受賞歴にNHK デジスタ・アワード2007インタラクティブ/インスタレーション部門グランプリ。

〈Ring Ring〉2010、ビデオインスタレーション

**山本高之 | Takayuki Yamamoto** | 国内クリエイター制作交流プログラム

1974年愛知県生まれ。愛知教育大学大学院を修了後にロンドンに渡り、チェルシー・カレッジ・オブ・アート・アンド・デザイン MAを修了。シャージャ・インターナショナル・ビエンナーレ (アラブ首長国連邦)、「笑い展 現代アートに見る『おかしみ』の事情」(森美術館, 東京)など、世界各地の展覧会で発表を続ける。近年は出口尚弘と共にアーティスト・ユニット「みがきッコ」を結成、子供が屋外で洗車するパフォーマンスやアニメーションを制作するプロジェクトを行っている。2007年にはドクメンタ12のマガジン・プログラムに参加した“METRONOME - Living Newspaper”提供のパフォーマンスとして、正式招聘された。

〈どんなじごくへいくのかな〉2010、ビデオインスタレーション

**村上華子 | Hanako Murakami** | 国内クリエイター制作交流プログラム

1984年生まれ。2007年東京大学文学部 (美学芸術学) 卒業。2009年、東京芸術大学大学院映像研究科メディア映像先攻修了。大学在学中に《スコット=ド・ワシュレー来日展》(アート・フロント・ギャラリー、東京)を企画。2006年大地の芸術祭・越後妻有アートトリエンナーレ (新潟)にて展示《堀田羅榿記念館》、パフォーマンス《キンシーズ!》発表。2009年《内田光画子の創造》(東京芸術大学大学院映像研究科 MediaPractice08-09、神奈川)を発表。

〈澤田家の火事〉2010、ビデオインスタレーション



TWS 本郷 | アーティスト紹介



寺澤伸彦 | Nobuhiko Terasawa | 国内クリエイター制作交流プログラム

1977年島根県生まれ。帝京大学文学部国文学科卒業。自身の記憶と現実を混ぜ合わせた絵画でフィクションとノンフィクションの狭間にある曖昧さを探り出す。

2007年にオダユウジとDIG&BURYを結成。極東斬新というテーマのもとに、「竹島上陸」、「イタコの口寄せアンディーウォーホール編」、世界の海からメッセージボトルを流す「letters from slowboat」などのプロジェクトを進行中。

《UNTITLED》2010、インスタレーション



渡邊康太郎 | Kotaro Watanabe | 二国間交流事業プログラム派遣・ストックホルム

1985年東京生まれ。2007年慶應義塾大学SFC環境情報学部卒業。在学中に次世代のライフスタイルを家具、文具などの形で提案する Surroundings Co., Ltd. を共同設立。2006年度ウルカヌス・イン・ヨーロッパ・プログラム国費奨学生（シスコシステムズ・ベルギー支社）。2007年takram参加。red dot product design awardなど、受賞多数。

《HINATA 晴れの日の手紙》2010、レターセット

TWS 青山: クリエーター・イン・レジデンス | 資料展示

渋谷、本郷で展示を行うアーティストが参加した4つのレジデンスプログラム（国内クリエイター制作交流プログラム、海外クリエイター招聘プログラム、二国間交流事業プログラム・招聘／派遣）の他にも、事業プロジェクトプログラム、国際推薦人プログラムや、芸術文化・国際機関推薦プログラム、協働スタジオプログラム等でTWS 青山に滞在したレジデント・クリエイターに関する資料の公開や、各国の提携レジデンス機関の紹介を行う。



会場案内

トーキョーワンダーサイト渋谷

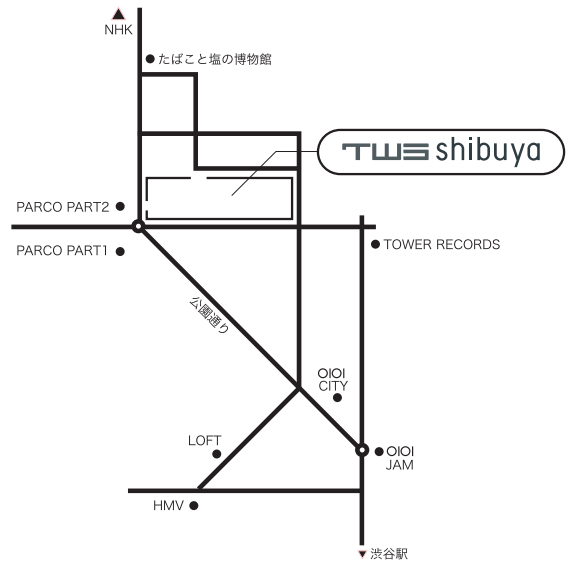
〒150-0041 東京都渋谷区神南1-19-8

TEL: 03-3463-0603

FAX: 03-3463-0605

■交通案内: 渋谷駅 (JR山手・埼京線・湘南新宿ライン / 東急東横・田園都市線 / 京王井の頭線 / 東京メトロ銀座・半蔵門・副都心線) より徒歩8分

・駐車場はございませんので、お車でのご来館はご遠慮下さい。



トーキョーワンダーサイト本郷

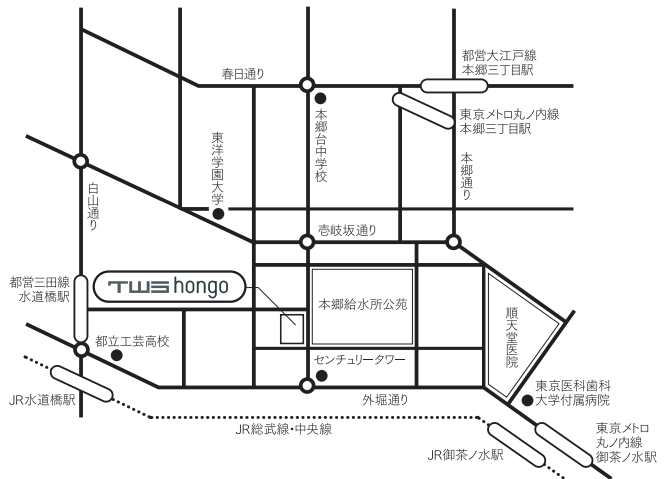
〒113-0033 東京都文京区本郷2-4-16

TEL: 03-5689-5331

FAX: 03-5689-7501

■交通案内: 御茶ノ水駅・水道橋駅 (JR総武線)、水道橋駅 (都営地下鉄三田線)、御茶ノ水駅・本郷三丁目駅 (東京メトロ丸ノ内線)、本郷三丁目駅 (都営地下鉄大江戸線) 各駅より徒歩7分

・駐車場はございませんので、お車でのご来館はご遠慮下さい。



トーキョーワンダーサイト青山: クリエーター・イン・レジデンス

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前

5-53-67コスモス青山 SOUTH 棟3F

TEL: 03-5766-3732

FAX: 03-5766-3742

■交通案内: 表参道駅 B2出口 (東京メトロ銀座線・半蔵門線・千代田線) より徒歩7分

渋谷駅東口 (JR山手線・埼京線・湘南新宿ライン / 東急東横・田園都市線 / 京王井の頭線 / 東京メトロ銀座・半蔵門・副都心線) 各駅より徒歩8分

・お車でご来館の場合は、近隣の有料駐車場 (同ビル地下3F) をご利用ください。

